

動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2015

<http://www.tc-iaip.org/DIA2015/>

「機器デモ展示」出展のお願い

DIA2015 実行委員会 委員長 浅野 敏郎

DIA2015 プログラム委員会 委員長 寺田 賢治

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

公益社団法人精密工学会・画像応用技術専門委員会では、他の関連学会・委員会との共同企画で毎年3月に「動的画像実利用化ワークショップ DIA」を開催しており、2015年は安芸の宮島に近い広島工業大学五日市キャンパスで開催することになりました。

DIA(Dynamic Image processing for real Application)は実利用を目指す画像技術に関するワークショップであり、画像計測技術、センサ・カメラ技術、ヒューマン・マシン・インタラクション、ロボットビジョン、パターン認識、学習アルゴリズム、CG、VR、画像応用システムなど幅広い発表があります。特に、学術的研究に留まらず、「実利用化」を指向したワークショップとなっています。今回は、産学官の関連研究機関から70件を超える最新の研究・開発についての発表と、全国から200名を越える技術者、研究者、学生の参加者により、密度の濃いディスカッションが展開される予定です。

さて、DIA2015では上記一般セッション（「インタラクティブセッション」および「オーラルセッション」）のほかに「機器デモ展示」を計画しております。「機器デモ展示」は、企業での開発研究、産学連携研究の成果として、製品そのものや、プロトタイプ機を展示していただくものです。今回は、デモ展示だけでなく、講演会場での機器デモショーとオーラル発表と、講演論文集への製品・技術の掲載（1ページ/1展示）をいたします。

つきましては、ご出展いただける企業・団体を下記の内容で募集させていただきます。自社技術のPRは勿論、画像処理に関する最先端の技術動向を知り、全国から集まってくる画像処理研究者・技術者との懇親を深めることのできる絶好の機会かと存じます。是非、出展申込みのご検討をよろしくお願いいたします。

敬具

－ 記 －

イベント名：DIA2015 動的画像処理実利用化ワークショップ

主催者：公益社団法人 精密工学会・画像応用技術専門委員会

展示期間：2015年3月5日（木）、6日（金）の2日間

展示場所：広島工業大学五日市キャンパス（〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1）

提供設備：長机2台、椅子2脚、掲示用ボード（横180cm、縦90cm）、AC100V電源

出展費用：1ブースにつき3万円（税込み、講演論文集1セット含む、講演聴講・懇親会2名まで可）

申込方法：DIA2015のWebページからお申込みください。 <http://www.tc-iaip.org/DIA2015/>

申込締切：2015年1月16日（金）

問合せ先（事務局）：画像応用技術専門委員会事務局 DIA2015 係

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 アドコム・メディア(株)内

TEL：03-3367-0571, FAX：03-3368-1519, e-mail：iaip@adcom-media.co.jp

問合せ先（企画元）：広島工業大学工学部電子情報工学科 浅野敏郎（実行委員長）

TEL：082-921-4284, e-mail：tasano@cc.it-hiroshima.ac.jp

以上